

令和 7 年度

(令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで)

事業計画及び収支予算書

公益財団法人天童市文化・スポーツ振興事業団

令和7年度事業計画

基本方針

当事業団は、天童市の芸術・文化、体育・スポーツの普及振興と生涯学習の推進を図り、「こころとからだの健康のために ともに歩む事業団」をキャッチフレーズに、市民（お客様）の多様化するニーズに応える運営に努める。また、公益法人に関する法律を遵守し適正な運営を行うとともに、市美術館を始めとする本市5施設の指定管理者として、施設間の連携を図りながら、適切な施設運営と様々な事業を開催し、「健康で文化・スポーツを楽しめるまち」の一翼を担えるよう、役割を果たしていく。

公益目的事業

1 芸術・文化振興事業

(1) 天童市美術館

《運営方針》

市民（お客様）に満足していただける鑑賞・創作機会の創出を目指し事業を展開する。展示事業は、「かいけつゾロリ大冒険展」を始め、「中村征夫 顔面写真展」、「岩鼻正修からみる東京美術学校の教育」等を開催する。さらに、体験美術館やワークショップ、コンサートの開催により創作・鑑賞活動の充実を図るとともに、移動美術館の実施により市民に絵画鑑賞の楽しみを広げる。

ア 企画展示等事業

(ア) 企画展開催

企画展名		内容	期間
1	出版35周年記念 かいけつゾロリ大冒険展	大人気児童書『かいけつゾロリ』シリーズの出版35周年を記念する展覧会。ゾロリの大冒険の歴史を振り返る貴重な原画作品、資料に加え、ゾロリが集めた「お宝」を立体作品として紹介する。	4/10～5/18 34日
2	遠き道 ふたたび 平成の日本画展	梅原幸雄、高橋天山、福井爽人らが平成に描いた作品を展示し、表現が多様化した平成の日本画を紹介する。	6/19～7/21 28日
3	中村征夫 顔面写真展 「海中顔面大博覧会」	顔をテーマに、笑い顔や泣き顔、すまし顔など、人間と変わらない個性溢れる海の生き物たちの写真を展示する。	8/7～9/15 35日
4	画学生の記録 岩鼻正修からみる東京美術学校の教育	岩鼻正修が残した美術学校時代の資料から明治末の東京美術学校の教育を紹介するとともに、当時教授を務めた黒田清輝の	9/19～10/19 27日

		作品を特別出品する。	
5	天童アートロード てんてん展	天童アートロード実行委員会と共同で開催する展覧会。天童アートロードメンバーと、市内で活躍する方の作品を展示する。	11/23～30 7日
6	第27回市民作品展	27回目を迎える市民作品展。市内美術団体所属作家や、前年度に文化庁の指定する公募展で入選した作家の作品を展示する。	12/3～21 17日
計			148日

(イ) 収蔵品展開催

収蔵品展名		内容	期間
1	令和6年度新収蔵品展	令和6年度に新しく収蔵した美術品を前年度から引き続き展示する。	4/1～6 6日
2	吉野石膏コレクション 近代日本絵画名作展（第1期）	作品90点を展示する。	5/22～6/15 22日
3	吉野石膏コレクション 近代日本絵画名作展（第2期）	作品90点を展示する。	10/24～11/16 21日
4	吉野石膏コレクション 近代日本絵画名作展（第3期）	作品90点を展示する。	12/25～2/1 25日
5	令和7年度新収蔵品展	令和7年度に新しく収蔵した美術品を展示する。	2/5～3/31 47日
計			121日

※エレベーター改修工事に伴い、4番、5番の収蔵品展は、期間の短縮もしくは中止の場合あり。

イ 体験美術館、来館者とのふれあい事業

(ア) ギャラリートーク

1	収蔵品展のギャラリートーク	収蔵品展期間中
2	企画展のギャラリートーク	各企画展期間中2回程度
3	出品作家のギャラリートーク（てんてん展・市民作品展）	企画展期間中

(イ) ミュージアムコンサート

ミュージアムコンサート	春、秋
-------------	-----

(ウ) 体験美術館

1	アイロンビーズと体験	7/25～8/3 9日
2	アイロンビーズとレゴブロック体験	2/5～15 10日
3	アイロンビーズとタングラム体験	3/18～31 12日
計		31日

※エレベーター改修工事に伴い、2番、3番の体験美術館は、期間の短縮もしくは中止の場合あり。

(エ) サイン会

中村征夫 サイン会	企画展期間中1回
-----------	----------

ウ 移動美術館、美術館講座事業

(ア) 館外活動

活動名	回数
移動美術館	教育機関等の要望に応じて

(イ) ワークショップ

ワークショップ名	期日
天童アートロード実行委員会によるワークショップ	企画展期間中

(ウ) バックヤードツアーの開催

美術館の裏側を見せ、美術館の役割を紹介する。

(エ) 美術品取扱講座の実施

一般家庭における美術品の取扱い・保管の仕方等に関する講座を開催し、家庭にある美術品に対する興味関心を高める。

(オ) 市内美術家に対する展覧会等支援活動

市内在住美術家が個展等を開催する際に、展示方法や印刷物作成の仕方等を支援する。

(カ) 共同研究活動

山形大学の教官・学生とともに収蔵品（岩鼻正修）について研究活動を行う。また、東北芸術工科大学文化財保存修復研究センターの教官・学生とともに、収蔵品（佐藤大助・山形仏師）についての研究活動も行う。

エ 広報、広聴への取組

(ア) 情報の提供

- ①年間事業チラシを年度始めに作成し、全戸に配布する。
- ②展覧会、事業開催に合わせてポスター、チラシを作成する。ポスターは近隣美術館、市内金融機関、商店及び公共施設へ掲示を依頼する。
- ③ホームページ及びSNSを活用し、各種事業の案内、施設に関する情報等を提供する。

(イ) 図録及び記録誌等の発行

企画展の展示作品を掲載した展覧会図録及び記録誌等を発行する。

(ウ) 調査研究

博物館法に基づき、美術品資料の調査研究を行う。

(エ) 利用者懇談会の開催

市民（お客様）や有識者等で構成する利用者懇談会を開催する。

(オ) 広聴活動

市民（お客様）の声を施設運営に活かすことを目的に、ラウンジに意見箱を設置する。

オ 関係機関・団体連携協力事業

(ア) 職場体験

市教育委員会が実施する中学生の職場体験に対して、積極的に協力する。

(イ) 博物館実習受入

博物館実習生を受入れる。

カ 施設維持管理事業

(ア) 施設開館

館内の観覧、利用については、天童市美術館設置及び管理に関する条例及び同施行規則に基づき、適切で公平な業務を行う。また、本市が実施予定のエレベーター改修工事に伴い、市（所管課）と協議の上、収蔵品展等の縮小や休館などの対応を行う。

(イ) 開館時間延長事業

ナイトミュージアムを7月27日に開催する。

(ウ) 施設及び設備の維持管理

市民（お客様）が安全・快適に、また効率的に観覧ができるよう、「保守」「機能保全」「安全衛生」の3つの視点から日常点検及び定期点検を実施する。

(エ) 来館者の安全対策

地震などの災害発生時に、適切な避難誘導ができるよう避難訓練を実施する。あわせて非常時に備え、自動体外式除細動器（AED）の使用訓練を行う。また、震度4以上の地震などの災害発生時の連絡網を明確にし、状況を速やかに市（所管課）へ報告する。

(オ) 敷地内の禁煙

平成28年4月1日から開始した敷地内での禁煙を徹底し、受動喫煙の防止に努める。

(2) 天童織田の里歴史館（天童市立旧東村山郡役所資料館）

《運営方針》

市内の歴史・文化を学ぶ拠点施設として、明治の創建当時から現在までの天童の歴史や文化がわかるよう展示を工夫するとともに、建物が県指定有形文化財であるため、適切な保存管理に努める。また、市民（お客様）の歴史や文化等への探究心に応えるため、東村山郡、天童町、天童市へと発展した歩みや尽力した人々の業績等が分かるような企画展とミニ企画展を開催する。特に、天童織田藩関連の資料収集と展示には、今後も力を入れていく。

ア 企画展示等事業

(ア) 常設展開催

常設展		期間
第一展示室	天童織田藩関係資料展示	休館日を除く毎日 304日
第二展示室	吉田大八関係資料展示	
第三展示室	菊池新学関係資料展示	
第四展示室	企画展示	
第五展示室	明治天皇東北巡幸資料等	

(イ) 企画展開催

企画展名		内容	期間
1	天童の植物 —佐藤定四郎氏の 足跡をたどる—	昭和55年10月から平成16年3月までの長期にわたり、市報に「舞鶴山の植物」の写真と記事を提供し、市民の身近な植物への興味関心を高めてきたほか、ジャガラモガラの自然や水晶山のハシドイの保全活動にも大きく関わってきた同氏の植物に対する熱意と愛情を写真等で紹介する。	4/19～6/15 50日
2	私たちの生活と若松寺 —開山1300年を 越える古刹—	令和6年に若松寺で慶長16年・17年の納札が新たに見つかった。1300年にわたり若松寺は、納札を始め様々な形で私たちの願いや思いを受け止めてきた。県の文化財である初公開の納札のほか、仏像や鏡像、絵馬等の所蔵品を展示し、私たちのくらしとのかかわりを探る。	7/5～9/15 63日
3	天童のレトロな道具 —生活を支えてきた道具たち—	江戸後期から昭和時代まで、文明開化を挟んで私たちの生活は大きく変化してきた。その間の私たちの生活や仕事を支えてきた道具は、生活習慣の変化や、技術の進歩とともに私たちの前から姿を消してきて	10/4～12/14 58日

		いる。私たちの生活やそれぞれの仕事になくはならなかった道具等を展示し、当時のくらしを振り返る。	
4	第30回書初め、絵画、生活科・総合的な学習展	小・中学生の書初め、絵画、生活科・総合的な学習等の作品を展示する。	1/9～18 9日
5	第31回天童の雛飾り展	天童の歴史と文化を現代に伝える雛飾りの展示を市内施設と連携して実施する。	2/5～3/22 40日
計			220日

(ウ) ミニ企画展開催

企画展名		内容	期間
1	収蔵品展Ⅰ 教科書	収蔵品を展示するミニ企画展。1回目は教科書を始め掛図等を展示し、当時の学習内容を振り返る。	6/7～9/7 84日
2	佐藤千夜子の世界	日本で最初のレコード歌手である天童市出身の佐藤千夜子に関わる市所蔵の資料を展示する。	10/18～12/7 41日
計			125日

※(イ) 企画展と(ウ) ミニ企画展の日数は一部重複計上

イ 来館者とのふれあい事業

(ア) 講演会、ギャラリートーク開催

企画展の展示内容についての理解が深められるよう、講演会やギャラリートークを開催する。また、これに合わせて、参加者同士が情報交換できる場を設定し、親しみある企画展づくりを行う。

(イ) 市民（お客様）への対応

①各研修会等への協力・支援

小グループや団体などの研修等の際に、要望に応じて解説等を行う。

②景観見学者への対応

景観を活かした関連事業（ステンドグラスライトアップ鑑賞会＝11月中の3日間）を開催し、観覧者の積極的な誘致を図るとともに、周囲の環境整備に努める。

ウ 広報、広聴への取組

(ア) 印刷物による広報

①年間展示案内を作成し、来館者、公共施設等に配付する。

②企画展に合わせたポスターを作成し、公共施設等へ掲示を依頼する。

(イ) 電子媒体による広報

ホームページ及びSNSにより各種事業の案内、施設に関する情報等を提供する。

(ウ) 広聴活動

①より一層市民（お客様）のための施設にするため、次年度の企画や当館の運営等につ

いて、必要に応じて有識者より意見を聴取し、運営の参考にする。

- ②お客様ニーズを今後の運営に活かすことを目的に、館内に意見箱を設置するとともに、企画展の展示内容等についてアンケート調査を実施する。

エ 調査研究

(ア) 調査研究

- ①県・市文化財に該当するような歴史的価値のある資料の調査や郡制移行期の資料を収集するとともに、本市出身で顕著な活躍をされた先人を掘り起こし、その業績等を市関係各課及び、歴史相談室と連携を図りながら研究する。
- ②展示内容がより伝わるようにパンフレット等を作成し、ねらいや内容を紹介する。
- ③本市の歴史・文化に関する資料の収集に努め、寄託資料について適正な管理を行う。また、所蔵資料の目録を整備し活用できるようにする。

オ 関係機関・団体連携協力事業

(ア) 職場体験

市教育委員会が実施する中学校の職場体験に対して、積極的に協力する。

(イ) 関係機関・団体との連携

市関係各課を始め、県博物館連絡協議会、天童郷土研究会、市観光物産協会等の関係機関・団体と連携を図りながら、展示資料の充実を図る。

(ウ) 支援

市内小・中学校を始め、近隣市町の小・中学校の総合的な学習や自主学習への指導、収蔵資料を活用した社会科等の授業支援を行う。また、市内外からの資料等の問合せに対して適切に対応する。

カ 施設維持管理事業

(ア) 施設開館

館内見学、利用については、天童市立旧東村山郡役所資料館設置及び管理に関する条例及び同施行規則に基づき、適切で公平な業務を行う。

(イ) 施設及び設備の維持管理

市民（お客様）が安全で快適に観覧できるよう、「保守」「機能保全」「安全衛生」の3つの視点から日常点検及び定期点検を実施する。また、県指定有形文化財としての機能を保持できるよう、市（所管課）と協議しながら施設及び設備の維持管理に努める。

(ウ) 来館者の安全対策

地震などの災害発生時に、適切な避難誘導ができるよう避難訓練を実施する。あわせて非常時に備え、自動体外式除細動器（AED）の使用訓練を行う。また、震度4以上の地震などの災害発生時の連絡網を明確にし、状況を速やかに市（所管課）へ報告する。

熱中症への対策としては、クーリングスペース（学習室）の案内を必要に応じて行い、市民（お客様）が安心して見学できるように努める。

(オ) 敷地内の禁煙

平成28年4月1日から開始した敷地内での禁煙を徹底し、受動喫煙の防止に努める。

2 体育・スポーツ振興事業

(1) 天童市スポーツセンター

《運営方針》

市民（お客様）の日常にスポーツが定着するよう、ライフステージに合わせた様々な事業を展開する。また、市民（お客様）の声を大切にし、皆様に親しまれ喜ばれる「安全で安心な」施設運営を心がけるとともに、申請行為の簡便化を図り、さらなるサービスの向上を図る。

ア スポーツ教室及びスポーツ大会

(ア) きっかけづくりの教室

教室名		内容	期間	対象	定員
1	ラ・フランスマラソンにチャレンジ！ (全 30 回/週 1)	ラ・フランスマラソンへの出場を目指し、現役ランナーとトレーナーが基本走法や身体ケアを学ぶ。	4 月 ～11 月	小学年以上	40 名
2	家族でチャレンジ！ てんすぼくらぶ (全 22 回/月 2)	家族で多種目のスポーツを体験し、子どもの運動へのきっかけづくりと親と子の健康増進を図る。	4 月 ～2 月	小学生以上と親等	15 組 45 名
3	キラリ☆はじめてテニスにチャレンジ！(全 10 回/週 1)	初心者や初級者を対象に基本からラリーができるまでを学ぶ。	4 月 ～6 月	小学 3～6 年	20 名
4	ZUMBA 月曜デイクラス (全 40 回/週 1)	ラテンのリズムに合わせ身体を動かし、日頃の運動不足の解消を図る。	4 月 ～3 月	一般	40 名
5	ZUMBA 木曜ナイトクラス (新) (全 40 回/週 1)		4 月 ～3 月	一般	40 名
6	夏のナイターテニス (土・日 各 10 回/週 1)	初心者から中級者までを対象に基本から応用練習までを行い、最終回は親睦試合を開催する。	7 月 ～9 月	一般	40 名
7	冬のナイターテニス (土・日 各 10 回/週 1)		1 月 ～3 月	一般	40 名
8	ラージボール卓球にチャレンジ！(全 10 回/週 1)	初心者、初級者を対象に基本からラリーができるまでを学ぶ。	11 月 ～2 月	一般	20 名

(イ) スポーツの習慣化を目指す教室

教室名		内容	期間	対象	定員
1	すこやか水曜体操 (全 40 回/週 1)	リズムに合わせた体操やダンスで健康維持と増進を図る。	4 月 ～3 月	一般	80 名
2	すこやか金曜ウオーキング (全 40 回/週 1)	軽めの体操とウオーキングをメインに健康維持と増進を図る。	4 月 ～3 月	一般	60 名

3	心癒されるリラックス ヨーガ（全 44 回/週 1）	インドヨーガで全身のバランス アップを図る。	4 月 ～3 月	一般	30 名
4	さわやか ソフトバレー ボール（全 44 回/週 1）	主にソフトバレーボールを行 い、健康維持と増進を図る。	4 月 ～3 月	一般	35 名
5	キレイな姿勢をつくる ピラティス （全 44 回/週 1）	呼吸を組み合わせたリズム運動 でインナーマッスルを鍛え、骨 盤の歪み、筋力低下を防止する。	4 月 ～3 月	一般	30 名
6	エアロ美クス& ボディバランスアップ （全 20 回/週 1）	ステップやキックボクシング風 の動作や筋トレを組合せ、全身 のバランスアップを図る。	4 月 ～9 月	一般	30 名
7	Enjoy! エアロ美クス（新） （全 18 回/週 1）	リズムを感じながら、基本のス テップからアレンジまで様々な バリエーションを楽しむ。	10 月 ～3 月	一般	30 名
8	美しくなれるフラレッシン （全 36 回/月 3～4）	リズムに合わせたゆっくり とした動きで下半身を鍛 え、基礎代謝を高める。	4 月 ～3 月	一般	35 名

（ウ）技術力・運動能力向上教室

教室名		内容	期間	対象	定員
1	キラリ☆キッズチアダンス （全 46 回/週 1）	チアダンスを楽しみ、基礎の習 得と、敏捷性やリズム感の向上 を図る。	4 月 ～3 月	小学 1～ 3 年	25 名
2	キラリ☆ジュニアチアダンス （全 46 回/週 1）	チームワークを大切にし、パワ フルでスピード感ある技の習得 を目指す。	4 月 ～3 月	小学 4～ 中学生	25 名
3	キラリ☆スポーツ チャレンジ！～GROUND～ （全 22 回/週 1）	長短距離走の練習を基本に様々 な屋外種目に挑戦し、総合的な 運動能力の向上を目指す。	4 月 ～9 月	小学生	40 名
4	キラリ☆スポー ツチャレンジ！～ARENA～ （全 22 回/週 1）	走行練習を基本に様々な球技種 目に挑戦し、動く物を捉える能 力や瞬発力の向上を目指す。	10 月 ～3 月	小学生	40 名

（エ）スポーツ大会

教室名		開催時期	対象	定員
1	地域めぐりウオーク i n 舞鶴山 🌸花よりスイーツ🌸	4 月	小学生以上	50 名
2	ZUMBA ～spring～フェスタ 2025（新）	4 月	一般	100 名

3	地域めぐりウオーク in 寺津地区 水郷巡り	6 月	小学生以上	50 名
4	天童市民スポレクフェスタ 2025 (天童もみじスイーツウオーキング)	10 月	どなたでも	1,500 名
5	地域めぐりウオーク in 原町、干布地区 ラ・フランスマラソンコース散策	10 月	小学生以上	50 名
6	第 16 回 3×3 バスケットボール	12 月	一般	16 チーム
7	第 67 回天童市長杯ロードレース	3 月	小学生以上	250 名

(オ) 申込方法

スポーツ教室、スポーツ大会の申し込みは、ホームページの他、SNS を活用し来館せずとも対応できるようにする。なお、新たに 2 教室ある ZUMBA 教室に限定し両教室に参加できる回数券を発行する。

イ スポーツ施設の貸出事業

(ア) 施設貸出事業

天童市スポーツセンター設置及び管理に関する条例及び同施行規則に基づき、市民（お客様）に対する利便性の向上に努め、公平、適切な施設の貸出し業務を行う。また、施設貸出業務の円滑化を図られるよう、窓口での随時受付対応に加え、使用者団体の登録制によるインターネット「山形 e 申請」を活用した貸出しを推進する。なお、ホームページからも申請が可能なので周知を図り促進していく。

(イ) 使用時間の弾力化

大会等における総合体育館の早朝貸出しについて、使用者の利便性の向上を図るため、職員の勤務時間を弾力的に割り振り対応する。

(ウ) 登録カードの発行

トレーニングルーム、トリムコース及び多目的運動広場を個人で使用する際に、手続きが簡便になるよう使用者登録カードを発行し、施設の使用促進を図る。

ウ 広報、広聴への取組

(ア) 印刷物による広報

- ①年間事業を掲載した事業案内等を作成し、全戸に配布する。
- ②スポーツ教室の案内を市内の小学校を始め、市内関係団体等に配布するとともに、市報及びマスコミ等にイベント情報掲載を依頼する。

(イ) 電子媒体による広報

ホームページ及び SNS により各種事業の案内、施設に関する情報等を提供する。また、令和 6 年度から導入した LINE を積極的に活用し情報発信などに努める。

(ウ) 広聴活動

市民（お客様）に、安心してより一層親しんでもらえる施設となるよう、施設使用者へのアンケート調査等を実施するとともに、利用者懇談会を開催し、様々なニーズの把握に努め、施設運営のサービス向上に努める。また、今後の運営に活かすことを目的に

ロビーに意見箱を設置する。

エ スポーツ振興への取組

(ア) 第65回天童市総合スポーツ大会

市スポーツ協会加盟団体との連携を図り、各競技会の円滑な開催に向け運営体制を整える。

(イ) 実技講習等への指導者派遣

市民（お客様）にスポーツが浸透し、地域及び各種団体のスポーツ活動が一層活発となるよう、地域や各種団体からの要請に応じて指導経験豊富な職員を積極的に派遣する。

(ウ) 健康相談等の実施

市民（お客様）及び教室等参加者に対し、健康情報の提供や開設事業について紹介するとともに、スポーツ・健康に関する相談に応えるため、職員による「スポーツ・健康なんでも相談」を実施する。

事業名	期日	対象
スポーツ・健康なんでも相談	月曜日から金曜日までの9時から17時（随時）	市民・施設使用者

(エ) 総合型地域スポーツクラブへの協力

総合型地域スポーツクラブ「あかねエンジョイクラブ」に対し、アドバイスやスポーツ用具の貸出しを行い、積極的に支援する。

オ 関係機関・団体連携協力事業

(ア) 市（市健康づくり事業）との連携・協力

市が実施する健康マイレージ事業に対し積極的に協力するとともに、市保健師からの健康講話を当センター事業で行っていただくなど、市との連携と協力により、市民（お客様）の健康維持増進に努める。

(イ) 市スポーツ協会事務局への協力

市スポーツ協会の活動に対し、県スポーツ協会及び東南村山地区スポーツ協会との連携を図り、事務事業への協力を行う。

(ウ) 市スポーツ少年団本部事務局への協力

市スポーツ少年団の活動に対し、県スポーツ少年団及び村山教育事務所との連携を図り、事務事業への協力を行う。

(エ) 県縦断駅伝競走大会、県女子駅伝競走大会への協力

天童・東村山駅伝チームの要請によりスタッフ等を派遣するとともに、選手の練習会場となる多目的運動広場の使用について協力する。また、県縦断駅伝競走大会時の天童中継所業務が円滑に運営できるよう協力する。

(オ) ホームタウンTENDO推進協議会への協力

ホームタウンTENDO推進協議会に加入している「モンテディオ山形」「パスラボ山形ワイヴァンズ」「プレステージ・インターナショナル アランマーレ」「東北楽天ゴールデンイーグルス（2軍）」に対し施設の貸出しや広報等で協力する。

(カ) 職場体験への協力

市教育委員会が実施する中学生の職場体験に対して、積極的に協力する。

カ 施設維持管理事業

(ア) 施設及び設備の維持管理

市民（お客様）が安全・快適に、また効率的に活動ができるよう、「保守」「機能保全」「安全衛生」の3つの視点から日常点検及び定期点検を実施する。

(イ) 使用者の安全対策の充実

地震などの災害発生時に、適切な避難誘導ができるよう避難訓練を実施する。あわせて非常時に備え、自動体外式除細動器（A E D）の使用訓練を行う。また、震度4以上の地震などの災害発生時の連絡網を明確にし、状況を速やかに市（所管課）へ報告する。

熱中症への対策としては、熱中指標計に基づく注意喚起と、アイスバスの貸出しを行うなど安全に施設利用ができるよう対応する。

(ウ) 野球場観客席改修工事（雨漏り防止）

本市が実施予定している野球場の雨漏り防止のための観客席改修工事に伴い、市（所管課）と協議の上、安全性を最優先とした観客席の縮小又は閉鎖しての貸出等の対応を行う。

(エ) 災害時の避難所の開設

市危機管理室と連携を図り、災害時における避難所の開設等に全面的に協力する。

(オ) 敷地内禁煙

平成29年4月1日から開始した敷地内での禁煙を徹底し、受動喫煙の防止に努める。

(2) 天童市農業者トレーニングセンター

《運営方針》

市民（お客様）の声を大切にし、適切な施設の管理及び運営に努める。また、市が支援する総合型地域スポーツクラブ「あかねエンジョイクラブ」の活動に協力する。

ア スポーツ施設の貸出事業

（ア）施設の貸出業務

天童市農業者トレーニングセンター設置及び管理に関する条例及び同施行規則に基づき、公平で適切な施設貸出し業務を行う。また、受付業務については市民（お客様）及び地域の団体を優先し実施する。

イ 広報、広聴への取組

（ア）印刷物による広報

ロビーにスポーツに関する情報を掲示し、情報の提供に努める。

（イ）電子媒体による広報

スポーツセンターホームページを活用し、施設に関する情報等を提供する。

（ウ）広聴活動

市民（お客様）に、安心してより一層親しんでもらえる施設となるよう、施設使用者へのアンケート調査等を実施し、様々なニーズの把握に努め、施設運営のサービス向上に努める。また、今後の運営に活かすことを目的に、ロビーに意見箱を設置する。

ウ スポーツ振興への取組

（ア）総合型地域スポーツクラブへの協力

総合型地域スポーツクラブ「あかねエンジョイクラブ」に対し、事務事業への協力を行う。

エ 施設維持管理事業

（ア）施設及び設備の維持管理

市民（お客様）が安全・快適に、また効率的に活動ができるよう、「保守」「機能保全」「安全衛生」の3つの視点から日常点検及び定期点検を実施する。

（イ）来館者の安全対策

地震などの災害発生時に、適切な避難誘導ができるよう避難訓練を実施する。あわせて非常時に備え、自動体外式除細動器（AED）の使用訓練を行う。また、震度4以上の地震などの災害発生時の連絡網を明確にし、状況を速やかに市（所管課）へ報告する。

（ウ）災害時の避難所の開設

市（所管課）と連携を図り、災害時における避難所の開設等に全面的に協力する。

（エ）敷地内禁煙

令和2年4月1日から開始した敷地内での禁煙を徹底し、受動喫煙の防止に努める。

3 生涯学習推進事業

(1) 天童市立図書館

《運営方針》

誰もが利用できる公共図書館の社会的役割を自覚し、職員のスキルや図書資料、調査支援機能等を活用しながら、より多くの方が憩い、出会い、つながる場となるよう生活と学びに役立つ運営を行い、市民（お客様）にとって居心地の良い図書館づくりを推進する。また、図書館リノベーション事業に積極的に協力するとともに、改修工事に伴い設置される仮設図書館についても、ホームページ、図書館だより等で情報を発信し、利用に支障を来たさないよう対応する。

ア 図書館奉仕事業

(ア) 施設開館

施設及び設備の利用については、図書館法、天童市立図書館の設置及び管理に関する条例及び同施行規則に基づき、適切で公平な業務を行う。また、市民（お客様）があらゆる種類の知識と情報をたやすく入手できるよう、知識を得る窓口として適切な運営を行う。

(イ) 資料予約・要望・レファレンス等

図書館システムの機能を有効活用し、貸出し及び返却業務を丁寧に行うとともに、利用者の登録及び利用者情報の変更業務、予約の受付、督促業務等を適切に実施する。また、インターネットによる予約サービス、セルフ貸出機及び読書手帳の利用を促進し、利便性の向上と利用の拡大を図る。なお、レファレンス業務については、国会・県立図書館のリモート研修等へ積極的に司書を派遣して常に司書のスキル向上を図り、お客様のニーズに適切に伝えていく。

(ウ) 移動図書館（まいづる号）の巡回等

市内小学校等や、市内福祉施設への巡回については、仮設図書館でも継続し、読書に親しむ機会を提供する。また、運行については、25か所の巡回先の要望に配慮するとともに、図書館リノベーションの広報活動を行っていく。

(エ) 市立公民館等への図書資料の貸出

天童南部、天童北部、成生、蔵増、寺津の各市立公民館及び市立高原の里交流施設「ぼんぽこ」の図書室、その他の市立公民館、市学習支援室「リバテラス ちえふる」や市役所市民ホールと情報共有を行いながら読書活動への支援を行う。

(オ) 研修の実施及び派遣

市民（お客様）に対して質の高いサービスを提供するため、定期的に館内での職員研修を実施し、情報の共有化を図る。また、県内外の研修会等へ職員を派遣する。特にリモート研修においては、積極的に職員を派遣する。

(カ) 会議室の貸出

会議室及び備品の貸出しについて適切に対応する。また、学校の夏季休業期間中は、第1会議室を自主学習の場として開放するとともに、市がロビー内に設置したコワーキングスペースと同様に、会議等による使用がない場合は、第2会議室もコワーキングスペース

として開放する。

(キ) 開架内環境

くつろいだ気持ちで図書館を利用していただけるよう、飲物の持ち込み可能（令和２年度から実施）を継続する。

イ 資料収集等業務

(ア) 図書館資料収集等への対応

天童市立図書館図書資料管理基準に基づき、図書資料の収集、受入、整理及び保存に関する業務を適切に実施するとともに、日本十進分類法新訂１０版等の基準に基づき、図書データを作成する。なお、収集の内容について、市及び関係機関との協議を行っていく。

(イ) 郷土資料・行政資料の収集・管理

郷土資料や行政資料の充実を図るため、関係機関・団体からも積極的に収集する。特に、本市に関する資料については、市及び歴史相談室と連携し、重点的に収集し詳細な分類の整備を行う。また、県に関する資料、パンフレット、チラシ・ポスター等についても、幅広く収集していく。

(ウ) 資料・データ管理

書籍データ、利用者データ等の更新については、過誤のないよう適切に取り扱うとともに、統計資料を作成して様々なデータの分析を行い、資料の収集、事業の実施等に活用していく。なお、今後のリノベーションにおける資料取扱い状況等について、生涯学習課と連携し対応していく。

(エ) 仮設図書館運営

改修工事期間中も読書活動の停滞を招かないよう、予約による貸出を行う。

ウ 読書推進事業

(ア) 事業による推進

事業名		期日	対象	内容
1	おはなしの会（６回）	４月 ～９月	幼児～ 小学生	「おはなしの会くれよん」との共催による読み聞かせ等を開催する。
2	布遊具づくり講習会（４回）	５月	一般	「おてんとさま」との共催による布遊具の制作講習会を開催する。
3	本のリユース市	４月～９月	一般	市民（お客様）の読み終えた本と図書館の除籍本等を提供する機会を開催する。

(イ) 展覧会の開催

事業名		開催時期	内容
1	平和資料展示	８月	原爆写真展の開催に合わせて、原爆や戦争に関する資料を展示する。
2	読書感想画展	１月	各学校から感想画を募集し展示する。

エ 広報、広聴への取組

(ア) 印刷物による広報

毎月発行の図書館だより、市報を始め、報道機関、地域の情報誌等を積極的に活用する。

(イ) 電子媒体による広報

ホームページによるタイムリーな情報提供に努めるとともに、市メール配信サービスの活用を促進し、広報活動を強化する。

(ウ) 広聴活動

今後の運営に活かすことを目的に、引き続き館内に意見箱を設置する。

(エ) 館内の表示・装飾

館内に図書情報コーナーを設け、新着図書の案内等を随時行うとともに、図書館が実施するイベント等の情報を掲示する。関係機関からの展示・掲示要望については、適切に対応する。また、図書館公式キャラクター「ほんとかん」の活用と、図書館支援ボランティアの協力を得て四季折々の装飾等を行う。

(オ) 図書館支援ボランティアの育成

図書館活動の充実を図るため、支援ボランティアを組織し育成する。また、その育成等を目的とした研修会に職員を派遣する。

(カ) 読書手帳の活用促進

借りた本の日付や、タイトルが印刷されたシールを貼って読書記録とすることができる読書手帳（平成26年3月当時県内初）を、当館でだけでなく、学校図書室等でも活用いただけるよう周知する。

オ 関係機関・団体連携協力事業

(ア) 関係機関・協力団体との連携

県内の各図書館との相互貸借業務を適切に実施するとともに、市内外の教育機関に対しても積極的に協力する。また、利用しやすい図書館とするため、図書館利用団体との連携に努める。

事業名	期日	対象	内容
初めて知る 天童の歴史講座	5月 ～8月	一般	天童郷土研究会と共催による天童に関する 歴史講座を4回開催する。

(イ) 天童市立図書館運営協議会への協力

市教育委員会が設置する天童市立図書館運営協議会の会議に係る資料、情報等の提供を行うとともに、その円滑な運営に協力する。

(ウ) 天童市子ども読書活動推進計画への協力

計画の円滑な推進を図るため、本市が実施する事業等に対して提案するとともに積極的に協力を行っていく。

(エ) 市内小・中学校等への協力

教育委員会を通して、図書館に求める協力のあり方を探り、支援方法を検討する。

①施設見学・職場体験等への協力（改修工事期間中は休止）

市内小・中学校、高等学校、企業等が実施する施設見学、職場体験、司書資格取得のための図書館実習等について、積極的に受入れるとともに、適切に対応する。

②調べ学習等選書及び貸出しへの協力

市内小・中学校からの貸出し依頼、特に、調べ学習や学級文庫等の事前準備に係る選書等について、積極的かつ適切に対応する。

(オ) 学校読み聞かせ団体との協働

市内小中学校で読み聞かせを行っているボランティア団体に対し、情報交換の場を提供し、相互連携及び協力を図る。

(カ) 市の子育て支援事業等への協力

市ブックスタート事業に協力し、毎月実施される9か月児健康相談日等にまいづる号を巡回させ、乳幼児期の絵本の紹介等を行うとともに、利用者カードの新規登録の促進を図る。

(キ) 新小学1年生への利用登録の促進

新1年生に利用者カードの案内を配布し、カードの登録を促すとともに、本館及びまいづる号の利用促進を図る。

(ク) 県図書館大会及び図書館リノベーション事業の連絡調整

令和7年度県図書館研究大会の開催地として、関係団体との連絡調整を進めるとともに、市立図書館リノベーション事業の進捗に合わせスケジュール感を持って対応を行う。

カ 施設維持管理事業

(ア) 休館日及び開館時間の弾力化

年6日の整理休館日及び蔵書点検日については、図書館の利用に支障がないよう、効率的に設定する。また、開館時間については、必要に応じて午前9時前に開館するなどの弾力的運用を行う。仮設図書館については、市（所管課）と協議して対応する。

(イ) 館内レイアウトへの対応

館内レイアウトを随時見直し、お客様が情報を入手しやすいよう配慮する。

(ウ) 施設及び設備の維持管理

お客様が安全・快適に、また、効率的に活動ができるよう、「保守」「機能保全」「安全衛生」の3つの視点から日常点検及び定期点検を実施する。

(エ) 来館者の安全対策の充実

地震などの災害発生時に適切な避難誘導ができるよう、避難訓練を実施する。あわせて非常時に備え、自動体外式除細動器（AED）の使用訓練を行う。また、震度4以上の地震などの災害発生時の連絡網を明確にし、速やかな市（所管課）への、報告体制を整える。

(オ) 敷地内禁煙

平成30年4月1日から開始した敷地内での禁煙を徹底し、受動喫煙の防止に努める。

収 支 予 算 書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位: 千円)

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用収入	21	1	20	
基本財産受取利息	21	1	20	
事業収入	297,082	297,237	-155	
事業収入	9,731	9,933	-202	
芸術振興事業収入	815	968	-153	
文化振興事業収入	30	30	0	
体育・スポーツ振興事業収入	8,886	8,935	-49	
受託収益	287,351	287,304	47	
天童市美術館指定管理料	76,082	76,068	14	
天童市立旧東村山郡役所資料館 指定管理料	14,615	14,615	0	
天童市スポーツセンター 指定管理料	124,994	125,020	-26	
天童市農業者トレーニングセンター 指定管理料	5,952	5,952	0	
天童市立図書館指定管理料	65,708	65,649	59	
受取負担金	20	26	-6	
受取負担金	20	26	-6	
受取寄付金	0	0	0	
受取寄付金	0	0	0	
雑収益	277	309	-32	
受取利息	5	5	0	
雑収益	272	304	-32	
経常収益計	297,400	297,573	-173	
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当	107,896	104,667	3,229	
臨時雇賃金	4,835	4,986	-151	
退職給付費用	4,896	5,174	-278	
福利厚生費	15,418	15,158	260	
会議費	241	281	-40	
旅費交通費	507	445	62	
通信運搬費	2,737	2,718	19	
広告料	1,477	1,257	220	

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
消耗品費	10,623	11,086	-463	
修繕費	3,020	3,785	-765	
印刷製本費	5,014	4,311	703	
燃料費	6,064	8,160	-2,096	
光熱水料費	32,870	35,108	-2,238	
賃借料	7,764	7,558	206	
手数料	400	498	-98	
保険料	1,014	554	460	
諸謝金	4,178	3,591	587	
租税公課	13,103	12,592	511	
支払負担金	9,937	10,497	-560	
委託費	55,606	55,741	-135	
雑費	2	0	2	
事業費支出計	287,602	288,167	-565	
管理費				
給料手当	3,453	3,298	155	
退職給付費用	264	203	61	
福利厚生費	559	504	55	
交際費	125	101	24	
会議費	13	13	0	
旅費交通費	0	0	0	
通信運搬費	69	70	-1	
消耗品費	30	30	0	
燃料費	189	235	-46	
光熱水料費	2,963	3,257	-294	
賃借料	138	131	7	
手数料	38	10	28	
諸謝金	650	230	420	
租税公課	556	573	-17	
支払負担金	25	25	0	
委託費	726	726	0	
管理費支出計	9,798	9,406	392	
経常費用計	297,400	297,573	-173	
評価損益等調達前当期経常増減額	0	0	0	
損益評価等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高	1,716	1,494	222	
一般正味財産期末残高	1,716	1,494	222	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	50,000	50,000	0	
指定正味財産期末残高	50,000	50,000	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	51,716	51,494	222	

(注) 前年度予算額は、令和7年2月補正後の現計予算である。

収 支 予 算 書 内 訳 表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	公益目的事業				法人会計	合計
	芸術・文化振興	体育・スポーツ振興	生涯学習推進	小計		
I 一般正味財産増減の部						
1 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	0	21	21
基本財産受取利息	0	0	0	0	21	21
事業収益	89,114	133,831	64,360	287,305	9,777	297,082
事業収入	845	8,886	0	9,731	0	9,731
芸術振興事業収入（美術館）	815	0	0	815	0	815
文化振興事業収入（郡役所資料館）	30	0	0	30	0	30
体育・スポーツ振興事業収入（スポーツセンター）	0	8,886	0	8,886	0	8,886
受託収益	88,269	124,945	64,360	277,574	9,777	287,351
天童市美術館	73,654	0	0	73,654	2,428	76,082
天童市立旧東村山郡役所資料館	14,615	0	0	14,615	0	14,615
天童市スポーツセンター	0	118,993	0	118,993	6,001	124,994
天童市農業者トレーニングセンター	0	5,952	0	5,952	0	5,952
天童市立図書館	0	0	64,360	64,360	1,348	65,708
受取負担金	0	0	20	20	0	20
受取負担金	0	0	20	20	0	20
受取寄付金	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0
雑収益	2	223	52	277	0	277
受取利息	2	2	1	5	0	5
雑収益	0	221	51	272	0	272
経常収益計	89,116	134,054	64,432	287,602	9,798	297,400
(1) 経常費用						
事業費	89,116	134,054	64,432	287,602	0	287,602
給料手当	25,935	47,902	34,059	107,896	0	107,896
臨時雇賃金	3,158	1,677	0	4,835	0	4,835
退職給付費用	1,428	3,168	300	4,896	0	4,896
福利厚生費	4,114	6,869	4,435	15,418	0	15,418
会議費	19	217	5	241	0	241
旅費交通費	293	157	57	507	0	507
通信運搬費	928	738	1,071	2,737	0	2,737
広告料	1,477	0	0	1,477	0	1,477
消耗品費	3,629	4,053	2,941	10,623	0	10,623
修繕費	900	2,020	100	3,020	0	3,020
印刷製本費	3,763	1,034	217	5,014	0	5,014
燃料費	709	3,539	1,816	6,064	0	6,064
光熱水料費	8,845	19,237	4,788	32,870	0	32,870
賃借料	1,379	2,783	3,602	7,764	0	7,764
手数料	213	159	28	400	0	400
保険料	575	280	159	1,014	0	1,014
諸謝金	886	3,252	40	4,178	0	4,178
租税公課	3,497	6,030	3,576	13,103	0	13,103
支払負担金	9,880	17	40	9,937	0	9,937
委託費	17,487	30,921	7,198	55,606	0	55,606
雑費	1	1	0	2	0	2

科 目	公益目的事業				法人会計	合計
	芸術・文化振興	体育・スポーツ振興	生涯学習推進	小計		
管理費	0	0	0	0	9,798	9,798
給料手当	0	0	0	0	3,453	3,453
退職給付費用	0	0	0	0	264	264
福利厚生費	0	0	0	0	559	559
交際費	0	0	0	0	125	125
会議費	0	0	0	0	13	13
旅費交通費	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	0	0	0	0	69	69
消耗品費	0	0	0	0	30	30
燃料費	0	0	0	0	189	189
光熱水料費	0	0	0	0	2,963	2,963
賃借料	0	0	0	0	138	138
手数料	0	0	0	0	38	38
諸謝金	0	0	0	0	650	650
租税公課	0	0	0	0	556	556
支払負担金	0	0	0	0	25	25
委託費	0	0	0	0	726	726
経常費用計	89,116	134,054	64,432	287,602	9,798	297,400
評価損益等調達前当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
損益評価等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0	0	0	0
2 経常外増減の部						
(1)経常外収益						
経常外収益計						
(2)経常外費用						
経常外費用計						
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	1,716	1,716
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	1,716	1,716
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	50,000	50,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	50,000	50,000
Ⅲ 正味財産期末残高	0	0	0	0	51,716	51,716

収支予算書明細表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位：千円)

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計											
	合計		天童市美術館		天童市立旧東村山 郡役所資料館		天童市 スポーツセンター		天童市農業者 トレーニングセンター		天童市立図書館	
	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算
1 経常増減の部												
(1)経常収益												
基本財産運用益	21	1	0	0	0	0	21	1	0	0	0	0
基本財産受取利息	21	1	0	0	0	0	21	1	0	0	0	0
事業収益	297,082	297,237	76,897	77,036	14,645	14,645	133,880	133,955	5,952	5,952	65,708	65,649
事業収入	9,731	9,933	815	968	30	30	8,886	8,935	0	0	0	0
天童市美術館	815	968	815	968	0	0	0	0	0	0	0	0
天童市立旧東村山郡役所資料館	30	30	0	0	30	30	0	0	0	0	0	0
天童市スポーツセンター	8,886	8,935	0	0	0	0	8,886	8,935	0	0	0	0
受託収益	287,351	287,304	76,082	76,068	14,615	14,615	124,994	125,020	5,952	5,952	65,708	65,649
天童市美術館	76,082	76,068	76,082	76,068	0	0	0	0	0	0	0	0
天童市立旧東村山郡役所資料館	14,615	14,615	0	0	14,615	14,615	0	0	0	0	0	0
天童市スポーツセンター	124,994	125,020	0	0	0	0	124,994	125,020	0	0	0	0
天童市農業者トレーニングセンター	5,952	5,952	0	0	0	0	0	0	5,952	5,952	0	0
天童市立図書館	65,708	65,649	0	0	0	0	0	0	0	0	65,708	65,649
受取負担金	20	26	0	0	0	0	0	0	0	0	20	26
受取負担金	20	26	0	0	0	0	0	0	0	0	20	26
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受取寄付金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	277	309	1	1	1	1	222	213	1	1	52	93
受取利息	5	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雑収益	272	304	0	0	0	0	221	212	0	0	51	92
経常収益計	297,400	297,573	76,898	77,037	14,646	14,646	134,123	134,169	5,953	5,953	65,780	65,768

科 目	公 益 目 的 事 業 会 計											
	合計		天童市美術館		天童市立旧東村山 郡役所資料館		天童市 スポーツセンター		天童市農業者 トレーニングセンター		天童市立図書館	
	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算
(1)経常費用												
事業費	287,602	288,167	74,470	74,517	14,646	14,646	128,101	128,815	5,953	5,953	64,432	64,236
給料手当	107,896	104,667	18,259	17,687	7,676	7,309	45,855	45,281	2,047	1,942	34,059	32,448
臨時雇賃金	4,835	4,986	2,420	2,665	738	756	1,677	1,565	0	0	0	0
退職給付費用	4,896	5,174	1,428	1,428	0	0	3,168	3,446	0	0	300	300
福利厚生費	15,418	15,158	3,012	2,954	1,102	1,105	6,531	6,610	338	318	4,435	4,171
会議費	241	281	12	20	7	2	217	238	0	1	5	20
旅費交通費	507	445	288	317	5	9	157	96	0	0	57	23
通信運搬費	2,737	2,718	698	738	230	235	621	591	117	117	1,071	1,037
広告料	1,477	1,257	1,477	1,257	0	0	0	0	0	0	0	0
消耗品費	10,623	11,086	3,074	3,264	555	775	4,038	4,248	15	25	2,941	2,774
修繕費	3,020	3,785	800	800	100	170	2,000	2,300	20	9	100	506
印刷製本費	5,014	4,311	3,442	2,793	321	321	1,034	950	0	0	217	247
燃料費	6,064	8,160	617	647	92	99	3,515	4,452	24	62	1,816	2,900
光熱水料費	32,870	35,108	7,841	9,132	1,004	1,100	18,748	19,744	489	504	4,788	4,628
賃借料	7,764	7,558	1,284	1,008	95	93	2,648	2,606	135	135	3,602	3,716
手数料	400	498	213	291	0	3	159	168	0	0	28	36
保険料	1,014	554	545	47	30	30	280	306	0	0	159	171
諸謝金	4,178	3,591	740	750	146	143	3,252	2,588	0	0	40	110
租税公課	13,103	12,592	2,542	2,616	955	930	5,908	5,717	122	121	3,576	3,208
支払負担金	9,937	10,497	9,846	10,406	34	34	17	17	0	0	40	40
委託費	55,606	55,741	15,931	15,697	1,556	1,532	28,275	27,892	2,646	2,719	7,198	7,901
雑費	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0

科 目	法 人 会 計											
	合 計		天童市美術館		天童市立旧東村山 郡役所資料館		天童市 スポーツセンター		天童市農業省 トレニングセンター		天童市立図書館	
	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算	当初予算	前年度予算
管理費	9,798	9,406	2,428	2,520	0	0	6,022	5,354	0	0	1,348	1,532
給料手当	3,453	3,298	845	827	0	0	2,359	2,223	0	0	249	248
退職給付費用	264	203	72	72	0	0	192	131	0	0	0	0
福利厚生費	559	504	138	127	0	0	380	336	0	0	41	41
交際費	125	101	67	46	0	0	50	39	0	0	8	16
会議費	13	13	0	0	0	0	13	13	0	0	0	0
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
通信運搬費	69	70	0	0	0	0	69	70	0	0	0	0
消耗品費	30	30	0	0	0	0	30	30	0	0	0	0
燃料費	189	235	0	0	0	0	0	0	0	0	189	235
光熱水料費	2,963	3,257	871	1,015	0	0	1,560	1,620	0	0	532	622
賃借料	138	131	0	0	0	0	138	131	0	0	0	0
手数料	38	10	0	0	0	0	38	10	0	0	0	0
諸謝金	650	230	0	0	0	0	650	230	0	0	0	0
租税公課	556	573	105	103	0	0	122	100	0	0	329	370
支払負担金	25	25	0	0	0	0	25	25	0	0	0	0
委託費	726	726	330	330	0	0	396	396	0	0	0	0
経常費用計	297,400	297,573	76,898	77,037	14,646	14,646	134,123	134,169	5,953	5,953	65,780	65,768
経常収支差額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

